

先輩職員よりメッセージ

施設サービス課（特別養護老人ホーム 短期入所生活介護事業所）

課長より

当施設の特徴

《制服が無い！》

施設住民ではなく地域住民だから。職員と外へ出た時、施設の人だと見られないように。



《引っ越してくる》

アパートに引っ越すように、好きな物思い入れのある物と一緒に引っ越してきて下さい。

《入居者同士》

シェアして暮らしましょう。
助け合って暮らしましょう。
折り合いつけましょう。



《入居者と職員》

わがまま言って下さいな。どうやったら、叶えられるか考えます。
此処で暮らすのもありかな！結構、居心地いいよ！という声を一人でも多くの入居者から聞けるように、私たちは日々奮闘しています。



《仲間》

毎年、夏は水遊び（ラフティング・カヌー・キャニオニング等）冬はスキー・スノーボードと
思いっきり遊びます。
リフレッシュして又、頑張るぞ！

施設サービス課（特別養護老人ホーム 短期入所生活介護事業所）

係長より

みなさんは“介護の現場”にどのようなイメージを持っていますか？
私たちの職場では、“受ける介護”から、“選択する介護”へ、『自分で出来る事は自分でやります』という、入居者の気持ちを大事にしています。

その人の持つ可能性に目を向け、出来続ける事を入居者と一緒に喜び
スタッフが大勢働いています。



目の前の事を淡々とこなすのではなく、スタッフ同士熱く語り合い、
自分たちの思い描く支援を実現できる職場です。入居者の「生活」
に拘り、「暮らす」とはどういうことなのか、スタッフ同士はもちろん入居者とも一緒に悩み、時には笑い、想いを形にするために日々奮
闘しています。

そんな情熱を持った仲間を私たちは待っています。
是非、私たちと一緒に、入居者の生活を支えませんか？



看護師より



介護の場での看護職ってどんなことをするのだろう？と病院で職務
経験のある方々にはなかなか踏み込みにくい職場だと思いますが病院
と施設での大きな違いは“治療の場”ではなく“生活の場”であるとい
うことです。

当施設の看護職業務は施設内訪問看護を目指し、ケアマネージャーの
立案したケアプランを基に他職種とカンファレンスを開催したりしな
がら、入居者様達が人生のラストステージをより幸せに生きるための援
助を行なっています。

又、予防看護にも力を入れており、日々の生活の中でのリハビリを始め、時には地域の方々への出前講座を
行なったりもしています。

職場の雰囲気は良く、離職率も低い、笑いの絶えない職場環境
ですので未経験の方やブランクのある方でも安心して働けます。

ご入居者様にとって“家”である施設で“生活の場”での看護を
共にしてみませんか？そこには病院とは違ったやりがいや専門職と
してはもちろん人間としてのスキルアップにも繋がると思います。



通所介護：課長より



私たちの仕事は要介護者や家族の在宅生活を支えるサービスの一つです。

“住み慣れた家で暮らし続けたい”

“住み慣れた家で暮らし続けて欲しい”

という気持ちを、他の在宅系サービスとともに実現しています。

ですから、私たちが仕事にやりがいを感じる時は、利用者が“住み慣れた家で人生を全うできた”瞬間です。そのために、“元気・活気・生きがい支援”を理念に掲げ、“元気や活気を持続けるため”“人生に生きがいを持続けるため”の支援を日々職員共々、頭をひねりながら実践しています。

通所介護：係長より

デイ“サービス”……。サービスというと、私のこれまでのイメージだと、色々なことを（お店の人に）行なってもらう印象でした。しかし、デイ“サービス”は、逆に利用者が出来ることは奪わない。出来る可能性を見出して、少しでも自分で出来るように支援するのが仕事です。

ですから、なごみの郷のデイサービスは、利用者が良く“働いて”います。

朝来て、お茶を入れたり、入れてあげたり。ご飯を炊いたり、洗濯物をたたんだり、配膳・下膳もワゴンを使用して行っています。

また、午前・午後の外出や室内レク、お風呂時間や昼食のメニューまで含めて、一日のスケジュールを決めるのも利用者自身。さらに、外出等の月間予定表も利用者の話し合い“寄り合い”で決まっていく。

そんな中で私たちが行うことは、先ほどの出来る可能性を見出して、利用者自身の行動につなげていくことや、“全部は出来ないけど”という利用者の一部をそっと手伝える事。

自分で行動することでケガなどしないように、目配り気配りを行うことと、最小限のお手伝い。

そんな、私たちの仕事のやりがいを感じる時は、“うちのおばあちゃん、家で〇〇するようになったのよ”と、家族から報告があった時。

そんな時は、“頑張ったな”と、職員同士喜び合います。そんな職場で、同じ目標をもって働いてくれる方、是非、私たちと一緒に働きませんか？



訪問介護：課長より



なごみの郷には“困難”という概念はありません。個々の利用者の状況によって、考える事は違えど、それぞれの特性と捉えて、どうすれば良い方向に進めるかに頭を使い、積極果敢に挑んでいる職場です。雨や風、暑さや寒さも何のその、「私たちが居なければ、利用者の生活が成り立たない」、そんな思いで仕事に取り組んでいる先輩たちがいる事業所です。

そして、利用者が在宅での生活が全うできた時にこそ、自分たちの存在感を感じ、充実感を感じる職員のいる事業所です。

越谷なごみの郷には、ヘルパーステーションの他に、デイサービス、ショートステイ、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、特別養護老人ホーム、地域密着型サービスがあり、単独事業所には無い刺激があり、互いに切磋琢磨して成長できる環境があります。

年に数度、他部署職員が一同に会した全体研修が行われ、自分の事業所や自分自身を見つめ直す良い機会になっています。そんな環境の中で、あなたも仕事のやりがい、生きがいを感じてみませんか？



訪問介護：係長より

訪問介護は一人で利用者宅に伺い、一人で仕事を完結して来る仕事です。ある意味、介護の総合的な要素と魅力がぎっしり詰まっています。と言うと不安を感じる方もいるかと思いますが、介護計画書に基づき、時間内にどんな順番で何を行ってくるかが書かれた手順書をもとに行います。

一人で訪問する前には、先輩と同行して手順や注意点、技術的なアドバイスを受け一人立ちとなります。緊急事態が発生しても、事業所に指示やアドバイスを受けて対応できますから心配いりません。また、新人研修をはじめ、事業所内でスキルをあげるための研修もあります。“私たち在宅介護チームが利用者の人生を支えている”そんな自負と仕事のやりがいを持って働いています。そんな私たちと一緒に働いてみませんか？お待ちしております。

